

## ■エダマメ・大豆の病害虫防除～

エダマメ・大豆では開花期以降に受ける病害虫被害が品質に直結するため、この時期の病害虫対策が非常に重要です。今回は開花期以降の主な害虫の防除と紫斑病対策について紹介します。

### ●主な害虫

害虫名	多発時期	侵入方法	加害部位	防除対象
ダイズサヤタマバエ	開花期～子実肥大初期	飛来	莢	成虫、幼虫
マメシンクイガ	成虫:8月中旬～9月上旬 幼虫:8月下旬～9月下旬	土中で越冬した個体の発蛾、周辺圃場からの飛来	豆	ふ化幼虫
シロイチモジマダラノメイガ	6～10月	外部からの飛来	豆	幼虫
カメムシ類	5月中旬～10月	飛来	茎、葉柄、葉、豆	成虫、幼虫

### ●防除体系

- ・開花終期から子実肥大期かけて7～10日おきに3～4回、薬剤散布してください。
- ・着莢以前はさや害虫の殺虫剤を散布し、着莢以降は殺虫剤及び紫斑病防除のため殺菌剤を散布してください。

散布時期		開花終期	さや伸長期	子実肥大期	
対象病害虫		ダイズサヤタマバエ等	マメシンクイガ等	紫斑病 莢汚損症	マメシンクイガ等
エダマメ	使用薬剤	スミチオン乳剤	トレボン乳剤	ゲッター水和剤	トレボン乳剤
	倍率	1,000倍	1,000倍	1,500倍	1,000倍
	収穫前日数※1	21日	14日	7日	14日
	使用回数※2	4回以内	2回以内	3回以内	2回以内
対象病害虫		ダイズサヤタマバエ等	マメシンクイガ等	紫斑病 莢汚損症	マメシンクイガ等
大豆	使用薬剤	エダマメと同じ	エダマメと同じ	ゲッター水和剤	エダマメと同じ
	倍率	エダマメと同じ	エダマメと同じ	1,000倍	エダマメと同じ
	収穫前日数※1	エダマメと同じ	エダマメと同じ	14日	エダマメと同じ
	使用回数※2	エダマメと同じ	エダマメと同じ	3回以内	エダマメと同じ

※1：収穫する日から遡って使用できる日数(期間)のこと。

※2：当該薬剤の栽培期間中(土壌消毒などの準備期間含む)に使用できる総使用回数。

※スミチオン乳剤、トレボン乳剤は上記表の主な害虫全てに効果があります。

峡南農務事務所 農業農村支援課 (峡南地域普及センター)

生産振興担当 055-240-4131